

みずほCustomer Desk Report 2022/05/13 号(As of 2022/05/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	129.72
TKY 9:00AM	129.83	1.0513	136.38	GBP/USD	1.2234
SYD-NY High	130.05	1.0529	136.72	AUD/USD	0.6927
SYD-NY Low	127.54	1.0354	132.68		1.2255
NY 5:00 PM	128.30	1.0383	133.17		1.2165
					0.6829
					0.6858
NY DOW	31,730.30	▲ 103.81	日本2年債	-0.0500	0.00bp
NASDAQ	11,370.96	6.73	日本10年債	0.2400	▲1.00bp
S&P	3,930.08	▲ 5.10	米国2年債	2.5777	▲6.77bp
日経平均	25,748.72	▲ 464.92	米国5年債	2.8374	▲5.88bp
TOPIX	1,829.18	▲ 21.97	米国10年債	2.8542	▲6.94bp
シカゴ日経先物	25,815.00	▲ 35.00	独10年債	0.8655	▲13.50bp
ロンドンFT	7,233.34	▲ 114.32	英10年債	1.6670	▲16.15bp
DAX	13,739.64	▲ 89.00	豪10年債	3.4510	▲4.70bp
ハンセン指数	19,380.34	▲ 444.23	USDJPY 1M Vol	12.03	1.25%
上海総合	3,054.99	▲ 3.71	USDJPY 3M Vol	11.68	0.78%
NY金	1,824.60	▲ 29.10	USDJPY 6M Vol	11.13	0.63%
WTI	106.13	0.42	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	304.06	▲ 0.84	EURJPY 3M Vol	12.60	1.68%
ドルインデックス	104.85	1.01	EURJPY 6M Vol	12.08	1.13%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月12日	15:00	英 GDP(前期比)・速報	1Q 0.8%	1.0%
	15:00	英 GDP(前年比)・速報	1Q 8.7%	8.9%
	15:00	英 個人消費(前期比)・速報	1Q 0.6%	0.9%
	21:30	米 PPI(前月比)	4月 0.5%	0.5%
	21:30	米 PPI(前年比)	4月 11.0%	10.7%
	21:30	新規失業保険申請件数	7-May 203k	193k

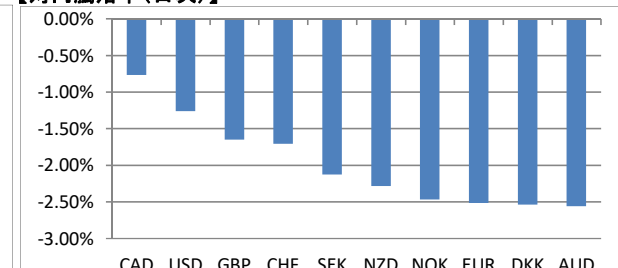
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月13日	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	5月 64	65.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	127.50-129.00	1.0000-1.0500	131.00-135.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は、129.83レベルでオープン。海外時間のリスクオフの流れを継ぎ、日経平均株価も軟調に推移する中、ドル円も129円で上値重く推移すると129.33レベルで海外時間に渡った。ロンドン時間では、フィンランドがNATO加盟意向表明にロシアとの対立懸念が強まり、世界景気後退懸念からリスクオフの流れが一段と強まりクロス円主導で下落した。NY時間でもドル円下落の流れは続き、127.54まで下落。引けにかけては、米株式の落ち着きを横目にやや反発し、ドル円は128.30レベルでクローズした。

本日のドル円は、上値重い展開を予想する。昨日のOPEC会合で2か月連続となる2022年の世界原油需要の下方修正を発表するなど世界経済鈍化予想が強まる中、本日発表予定の米5月ミシガン大学消費者マインドが弱い結果となれば消費の低下と景気減速が改めて材料視されリスクオフの地合いは継続するだろう。係る状況下、ドル円も急伸した4月末の日銀政策決定会合前の水準以下まで円高基調で推移しており、その流れは継続すると予想する。

東京	東京時間のドル円は129.83レベルでオープン。米債利回りの低下や日経平均株価の下落などリスクオフの動きで円が買われる展開となった。米CPI通過後のポジション調整の動きも見られ、取引終盤では一時129.28まで下落し、結局129.33レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は129.33レベルでオープン。米長期金利の低下を背景にドル売り優勢となり、128.54レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0505レベルでオープン。欧州株が軟調に推移した事や独10年債利回りが0.85%台まで低下した事を背景にユーロドルも下落。1.0401レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は128.54レベルでオープン。朝方は米4月PPIがヘッドラインは予想と一致したが前回分が上方修正され、前年比は予想を上回り、前回分も上方修正されたものの、コアが前月比、前年比共に予想に届かなかったことから市場はドル売りで反応し127.98まで下落する。その後も米株式市場が軟調に寄り付いたことから円買いが強まり、海外市場で付けた高値130.05から2円51銭安となる127.54まで下落する。127.50はサポートと見られていることからその後は買い戻しが強まり、株式市場も下げ幅を縮小させる展開に128.33まで戻す。午後は、株式市場が大幅に下落する動きを受けた円買いも強まるものの、ドル買いにサポートされ128.30レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.0401レベルでオープン。朝方はショートカバーから1.0438まで戻すものの、軟調な株式市場を受け、ユーロ円が3/23以来のレベルである132.68まで下落する展開に、1.0383まで下落する。再びショートカバーが持ち込まれたことから1.0425まで戻すが、株式市場が大幅に下落する中、ドル売りが強まり大きなサポートと見られている1.0340に迫る1.0354まで下落し、1.0383レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・逸見